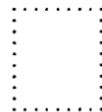


おうちの方へ
 かなづかいのさまりは、子どもたちにはたいへん難しいでしょう。表記のさまりはもちろんありますが、例外もあります。この段階では、発音して書くという練習をくり返して、少しずつ覚えていくのがよいでしょう。



1ねん・ごう (ためしもんだい)



月

日

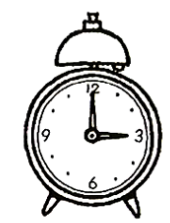
【1】 ちいさく かく じが ある ことばを ふたつ さがして、
 ○ で かこみましょう。

つくえ ・ しんぶん ・ ちやわん
 でんわ ・ がっこう
 ちいさい 「ゆ」 ↓ あくしゅ・きゅうり
 ちいさい 「よ」 ↓ さようしつ・きょうりゅう

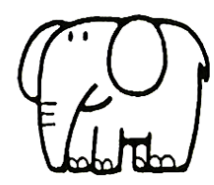
【2】 かきかたの ただし ほうに ○ を つけましょう。



() () ぼうし
 () () ぼおし



() () とけえ
 () () とけい



() () ぞお
 () () ぞう



() () ギゅうにゅう
 () () ギゅうにゅう

【3】 かきかたの まちがつて いる じを なおして、よこに
 ただしく かきましよう。

(1)



せ	せ
ん	ん
せ	せ
え	い

(2)



ひ	ひ
こ	こ
お	う
き	き

「つめたい こうり」 / 「つめたい こうり」 かきかたの ただしのは どちらでしょうか。

※こちらはサンプルです。実際は、B4サイズになります。